

# 平成24年度 入学試験問題

## 看護科学域博士前期課程：専門科目

試験時間 14：30～16：00 90分間

### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は2ページである（表紙を除く）。
3. 試験中に、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
4. 解答用紙の所定の記入欄には、監督員の指示に従って、それぞれ正しく記入すること。
5. 解答は、9領域中2領域について必答とする。まず、各自が専攻する専門領域を選択して、その問題について解答しなさい。  
さらに、他の領域から一領域を選択して、その問題について解答しなさい。
6. 問題冊子の余白等は適宜使用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
7. 試験終了まで退室してはいけない。
8. 解答用紙は必ず提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

## 1. 母性看護学領域

今日の日本の周産期医療システムにおける課題を一つあげ、その現状と課題解決に向けての助産師の役割についてあなたの考えを述べなさい。

## 2. 小児看護学領域

次の文章を読んで、質問に答えなさい。

厚生労働省の平成 23 年 7 月 20 日の発表によれば、平成 22 年度中に、全国 205 か所の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は 55,152 件（速報値）（宮城県、福島県、仙台市を除いて集計した数値）で、これまでで最多の件数となっている。前年（平成 21 年度）の 44,211 件から、1 万件以上（前年比 28%増）も増加し、また、10 年前の平成 12 年度（17,725 件）の 3 倍以上に達している。（厚生労働省ホームページより引用：児童相談所における児童虐待相談対応件数 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001jig1-att/2r9852000001jj3c.pdf>）

問 1. このように児童虐待相談対応件数が増加した理由として、考えられることを 200 字以内で述べなさい。

問 2. 児童虐待を防止するために、看護職としてどのような場で、どのような援助ができるかについて具体的に述べなさい。

## 3. 成人看護学領域

問 1. 痛みを持つ対象者へ看護ケアを実践するうえであなたが有効と考える理論を一つ選びその理論の概要を述べなさい。

問 2. その理論の看護研究への応用について例を挙げて説明しなさい。

## 4. 高齢者看護学領域

問 1. 高齢者の睡眠の特徴を簡潔に述べなさい。

問 2. 高齢者の不眠を予防するための看護支援について例をあげて説明しなさい。

問 3. 高齢者ケアを実践するうえであなたが有効と考える理論を一つ選びその理論の概要を述べなさい。

## 5. 地域・在宅看護学領域

次の設問 A と B のどちらか 1 題を選択し、解答しなさい。

## 【A】

地域で生活する人々の健康を支援するための専門職の連携について、以下の質問に答えなさい。

問1. 多様な専門職の連携を推進するための保健師としての役割と課題について、説明しなさい。

問2. 多様な専門職が連携を構築していく過程について、事例を示して説明しなさい。

## 【B】

地域連携クリティカルパスの考え方は、病気は1か所の病院に入院してなおすのではなく、退院してからも生活の場で医療サービスを受けながらなおしていく、という発想の転換が必要であるといわれている。この視点にたつて、地域において治療を継続していく方法にはどのようなことが課題となるか、またその解決のためには何が重要となるか、あなたの考えを自身の経験を含めて800字以内で述べなさい。

## 6. 地域精神看護学領域

身体疾患と精神疾患（ここでは統合失調症とします）を合併している対象者に身体的ケアを提供する上で留意すべき精神症状を3つあげなさい。またそれぞれの症状に対してどのように対応すべきかについてあなたの考えを述べなさい。

## 7. 地域看護活動評価論領域

人を対象とした介入研究において、無作為割り付けが重視される根拠を述べなさい。

## 8. 看護倫理学領域

看護者の倫理綱領（日本看護協会、2003）の中に「看護者は、守秘義務を遵守し、個人情報保護に努めるとともに、これを他者と共有する場合は適切な判断のもとに行う」という項目がある。ここでいう適切な判断とは何か、具体的な例を挙げて説明しなさい。

## 9. 看護管理学領域

2010年に厚生労働省が公表した「第七次看護職員需給見通しに関する検討会報告書」によると、2015年の看護職員の需要は約150万人、供給見通しは約148.6万人とされている。看護職員の供給が不足する要因について述べなさい。

さらに、看護職員の需給バランスの均衡を図るために有効な対策について論じなさい。対策とは政策から現場までどのようなレベルのものでも構いません。